

平成22事業年度

決算報告書

自：平成22年4月 1日

至：平成23年3月31日

国立大学法人新潟大学

平成22年度 決算報告書

国立大学法人 新潟大学
(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	17,221	17,221	-	
施設整備費補助金	1,513	1,608	94	(注1)
補助金等収入	884	1,625	741	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	79	73	△6	(注3)
自己収入	28,143	28,837	693	
授業料, 入学金及び検定料収入	7,321	7,301	△20	(注4)
附属病院収入	20,370	21,089	718	(注5)
財産処分収入	5	-	△5	(注6)
雑収入	446	446	0	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,605	5,210	2,605	
産学連携等研究収入	1,692	1,820	128	(注7)
寄附金収入	913	3,389	2,476	(注8)
長期借入金収入	1,824	1,282	△542	(注9)
目的積立金取崩	-	1,017	1,017	(注10)
計	52,271	56,875	4,603	
支出				
業務費	42,704	43,543	838	
教育研究経費	23,671	21,963	△1,708	(注11)
診療経費	19,033	21,579	2,546	(注12)
施設整備費	3,417	2,924	△492	(注13)
補助金等	884	1,248	364	(注14)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,607	2,614	7	
産学連携等研究費	1,694	1,760	66	(注15)
寄附金事業費	913	854	△58	(注16)
貸付金	-	1	1	(注17)
長期借入金償還金	2,656	2,651	△4	(注18)
国立大学財務・経営センター施設費納付金	2	-	△2	(注19)
計	52,271	52,984	712	
収入－支出	-	3,890	3,890	

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 施設整備費補助金については、事業計画の変更等により、予算額に比して決算額が94百万円多額となっています。
- (注2) 補助金等収入については、新規事業の獲得に努めたことにより、予算額に比して決算額が741百万円多額となっています。
- (注3) 国立大学財務・経営センター施設費交付金については、交付決定額が前年度交付額から減額されたことにより、予算額に比して決算額が6百万円少額となっています。
- (注4) 授業料、入学金及び検定料収入については、授業料免除の拡大及び入学者の減少等により、予算額に比して決算額が20百万円少額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、診療報酬の改定や患者数の増加に努めたこと等により、予算額に比して決算額が718百万円多額となっています。
- (注6) 財産処分収入については、好山寮跡地の売却を計画していましたが、購入希望者がいなかったことによるものです。
- (注7) 産学連携等研究収入については、産官学連携推進に努めたこと及び前年度からの繰り越し額を決算額に計上しているため、予算額に比して決算額が128百万円多額となっています。
- (注8) 寄附金収入については、産官学連携推進に努めたこと及び前年度からの繰り越し額を決算額に計上しているため、予算額に比して決算額が2,476百万円多額となっています。
- (注9) 長期借入金については、事業計画の変更等により、予算額に比して決算額が542百万円少額となっています。
- (注10) 大学の戦略上、機動的に資金を投入したため、決算額が1,017百万円多額となっています。
- (注11) 教育研究経費については、新規採用者が見込より少数であったこと等により、予算額に比して決算額が1,708百万円少額となっています。
- (注12) 診療経費については、補正予算による設備等整備など高度先進医療の提供に資するための一時的な費用の増加等により、予算額に比して決算額が2,546百万円多額となっています。
- (注13) 施設整備費については、注9に示した理由により、予算額に比して決算額が492百万円少額となっています。
- (注14) 注2に示した理由により、予算額に比して決算額が364百万円多額となっています。
- (注15) 産学連携等研究費については、予算額に比して支出が増加したため、決算額が66百万円多額となっています。
- (注16) 寄附金事業費については、予算額に比して支出が減少したため、決算額が58百万円少額となっています。
- (注17) 貸付金については、学生への貸与が見込みを上回ったことにより、予算額に比して決算額が1百万円多額となっています。
- (注18) 利率が予算積算上と異なることによって生じる差額等により、予算額に比して決算額が4百万円少額となっています。
- (注19) 国立大学財務・経営センター施設費納付金については、財産処分による収入の一部を納付する予定としていましたが、注6に示した理由により、財産処分が行われなかったものです。